

令和3年7月 高原町教育委員会定例会議事録

1 日 時 令和3年7月13日(火) 9時30分～11時58分

2 場 所 高原町中央公民館 2階第1会議室

3 議事日程

第1 議事録署名委員の指名
第2 教育長報告
第3 議 事
報告第19号 新型コロナウイルス感染症に伴う対応について
報告第20号 要保護・準要保護の追加認定について
報告第21号 令和3年第4回高原町議会定例会について
報告第22号 令和3年第5回高原町議会臨時会について
報告第23号 高原町総合運動公園有料公園施設等指定管理者募集について
議案第6号 交通事故・違反に対する措置について
議案第7号 令和4年度使用中学校教科用図書採択について
第4 その他

3 出席委員

教育長	西田次良		
教育委員	有水りえ子	福丸幸治	
	後藤良文	温谷一浩	

4 欠席委員 なし

5 事務局

教育総務課				
課長	末永恵治	対策監	武田透	
課長補佐	江田雅宏	課長補佐	中別府和也	
係長	山下浩樹	会計年度任用職員	山村凱斗	

6 会議内容
◎開 会

9時30分

【1 開会】

西田教育長 開会を宣告する。

【2 日程第1 議事録署名委員の指名】

西田教育長 議事録の署名人に、西田教育長と有水委員を指名する。

【3 日程第2 教育委員会の現況報告】

西田教育長 毎年大雨、豪雨が続いていて、先日の10日に本町でも5地区に避難指示がでた。5月20日に災害対策基本法が改正されて、今までレベル4は避難勧告と指示があったが、これが一本化になって、避難指示が

今回からこれまでの勧告の段階で避難指示が出るようになった。そのようになって初めてだったが、上下西の広原と常盤台、出口の5地区に指示が出たが、実際の避難者は0名だった。小林は7地区に出されたようであるが、同様に避難者は0名だったそうである。えびの市については、本町より1つランクが上のレベル5の緊急安全確保が市内全域に出て41世帯の61名が避難したようである。大きな災害には至らなかったところだが、一夜明けた11日には梅雨明け宣言が出て、驚いた。梅雨入りが5月11日で観測史上2番目の早さで、今期の梅雨は、61日間続いて、5番目の長さだったようである。

新型コロナ関係については、7月に入って宮崎市を中心に5人以下が続いている状況だったが、ここ2、3日で小林市とえびの市に感染者出てきており、気になっているところである。そのような中、ワクチン接種については、本町では65歳以上の方の集団接種等が順調に進んでいるところであるが、本町教職員の優先接種もしていただき、7月の5、6、9日の3日間で1回目の接種が希望者ではあるが接種が終わった。2回目もこのままでいくと7月中に接種が終わる予定であり、現在世間ではワクチンが足りないと報道されている中で早めに実施していただき良かったと安心している。

学校教育に入るが、残り1週間で夏休みに入る。高原町の一貫教育については、昨年度が全くできていない状況だったが、小中連携、中中連携の交流学習も計画通り順調に1回目を終了した。小学校2年生と3年生を見学に行ったが、2年生は町探検を行い、町内4校がグループに分かれて町内を探検してどのようなお店があるのか勉強していたが、外から見ていて非常に仲が良くて他の学校が混ざっているように感じなかった。3年生は、後川内小学校で実施し、ALTが全体授業をしたり、体育でこれもみんな楽しそうに活動していた。この様な事が年に2回、9年間続いていく。しかも小学校は宿泊研修や修学旅行や陸上教室等、一斉に集まって行うのでかなり成果が出るのではないかと感じたところである。

学校訪問の今年の計画については、既に高原中学校に行っていたが、残り狭野小学校と広原小学校が今年の定期訪問となっている。定期訪問の他に、重点支援校訪問があり、6校ある中で毎年1校は訪問が出来るようにしている。先日の7月9日に重点支援校訪問があり、県の指導主事が先生方1人1人に張り付いて、マンツーマンで指導していて良い授業だと感じた。2年生のクラスがタブレットを非常に使いこなしていた。後川内小・中学校に関しては町の一貫教育の研究事業を秋に考えているので委員の皆様にも出席をお願いすることになると思う。

西諸中体連の報告については6月の中旬に実施された。今年はここ数年の中でよく頑張っていると感じた。高原中学校が男子バレーと男子バスケットが優勝、サッカーが加久藤中学校との混合チームであったが、準優勝で県大会に出場、弓道が3位、個人でも柔道と剣道で優勝を各1人含んでの5名が県大会、陸上が2人、ソフトテニスも2ペア

県大会出場となった。後川内中学校の陸上部が、砲丸投げで優勝の1人を含んでの5名が県大会出場となっている。7月の中旬から下旬に県大会が行われる予定である。

社会教育関係になるが、7月3日に第35回国民文化祭・みやざき2020、第20回全国障害者芸術・文化祭みやざき大会の開会式が感染対策を非常に駆使していて、私も開会式に参加したが、人と音と映像、音楽の素晴らしいコラボレーションで、スクリーンも大きなパネルが3枚使われていて、天皇皇后両陛下も大きなスクリーンに臨席をされていた。その開会式で本町教育委員会職員が開会宣言をしてくれて非常に誇らしく思った。この国文祭芸文祭に関連した分野別フェスティバルの高原町郷土芸能祭が7月10日から延期になっているが、9月4日に町の青少年健全育成大会と兼ねて行うこととなった。7月10日はコロナの予防接種となっている。

その他については、令和3年度の県の教科用図書西諸県採択地区協議会に6月1日に引き続き有水委員と7月6日に出席をした。

末永課長 (補足説明)

山下係長 (7月11日の九州の神楽ネットワーク協議会の補足説明)

後藤委員 成人式について、コロナ禍の中で参加者がどれくらいいるのか、県外からの参加について聞きたい。

江田補佐 成人式については7月9日現在、88名の該当者に出欠の案内を送っている。出席は現在46名、欠席が16名、未回答が26名、概ね50名から60名になると考えている。県外からの帰省者については、県の事業で無料でPCR検査を受けることができるので、この事業の案内を出席者、欠席者問わず88名に再度案内をしているところである。県外の方については、このPCR検査を受けた方のみ、出席を可能にするという意見もあったので、そのようにさせていただくことにしている。事前に文書を近日中に送り再度出席の確認をして、2週間前から各自で体調のチェック、入場前には住所、氏名、体温等を書いていただく等して、感染対策をしていく。現状、中止については無いと考えている。

【4 日程第3 議事】

《報告第19号 新型コロナウイルス感染症に伴う対応について》

末永課長 (資料に基づき説明)

福丸委員 コロナの予防接種の優先順位について聞きたい。

末永課長 75歳以上が1回目の接種が終了している。現在65歳以上の接種を行っている。保育所等の児童養護施設、介護施設等の関係者についても行っていると聞いている。今回、ほほえみ館と連携して教職員の接種を進めた。その後の優先順位がどの様になっているのかは分からない。

福丸委員 新聞で11月までに高原町は難しいのではないかと書かれていたのだが、県等において等化されているのか。

末永課長 マスコミに対して高原町は確実な数値を発表していると思う。ワクチンが確保できていないというわけではない。現に教職員の接種は進んでいる。

温谷委員 中学生に対するワクチン接種の方針について。

武田対策監 文部科学省によると希望者には行うが集団接種は行わないという方向性は決まっている。中学生の接種についていつ頃になるかについては、まだお答えできる材料がない。

有水委員 実際に体験した中でほほえみ館の方が頑張っている事を感じたが、ワクチン接種が出来ていない町民の方が不安になっているので、どのようになっているのか情報の発信等をしていただきたい。

《報告第20号 要保護・準要保護の追加認定について》

末永課長 (資料に基づき説明)

(質 疑 ～ 「 な し 」)

《報告第21号 令和3年第4回高原町議会定例会について》

末永課長 (資料に基づき説明)

有水委員 陣議員の質問に放課後児童健全育成事業の事で質問されているが、この事業とは学童保育についてなのか、それとも他の取り組みについてなのか。

末永課長 個人で学童保育を行うのか団体で行うのかは私の方では把握していないが、そのような活動をしたいと言われる方がいらしたので、学校の教室を使用することが可能かということで陣議員が質問されたようである。

中別府補佐 町内の保育園が学童保育はできないとの事を受け、町の方で募集をかけ調整し、今までは小学校6年生までを対象としていたが、小学校3年生までに区切り決定を出した。4年生から6年生に兄弟がいる方がどうしても対象としてほしいとの要望があり、今回このような質問があったところである。

有水委員 何らかの手立てをしてほしいという要望があるということだと理解した。

《報告第22号 令和3年第5回高原町議会臨時会について》

末永課長 (資料に基づき説明)

温谷委員 予定価格はいくらか。

江田補佐 予定価格は税込み775万5000円となっている。

福丸委員 総合的にみて今後の計画等について教えていただきたい。

末永課長 指定管理者を募集する経緯については、サッカー広場と多目的広場等の芝管理に昨年度まで1,700万円を超えていた。多目的広場については、年間の作業回数が決まっている関係で、芝刈りの適期作業ができず、利用者から苦情がきたこともあった。そこで他の自治体の状況を調査したところ、自前の機械を購入し、指定管理者制度を導入しているところがほとんどであった。このため高額ではあるが指定管理者を募集し、機械を購入する流れとなった。

温谷委員 補助事業ではなく町の単独事業なのか。

江田補佐 町の単独事業である。

有水委員 特殊な機械だが、リースはできなかったのか。また、指定管理者が使いこなせるような機械なのか。

江田補佐 指定管理制度を導入する前に、町で芝管理する職員を雇用する考えもあったところである。このため、町で機械を購入する形態をとった。指定管理者には、備品の管理等もしっかり行うことも条件としているので、安心していただきたい。

《報告第23号 高原町総合運動公園有料公園施設等指定管理者募集について》

末永課長 (資料に基づき説明)

後藤委員 有料公園施設等との事で、利用料金制度を適用し、指定管理者の収入とするとあるが、今までは町が管理していて使用料金は昨年度でどのくらいあったのか。

江田補佐 去年がコロナの影響もあり少なくなっている。昨年は36万4千円となっている。令和元年度は29万6千円、平成30年度は46万円ぐらいの収入となっている。

温谷委員 申し込みについては土日が多いのか。

江田補佐 多目的広場とサッカー広場となっているので、基本的にはサッカー等の試合が多く、実際に使うのは土日が多い。スポーツ少年団の練習などにも使われている。ふれあい広場等については、グランドゴルフ等が平日も使用している。

温谷委員 利用料金の目標はあるのか。

末永課長 利用料が多ければ多いほど良いのだが、芝生であるので、養生期間もある。収益の2割を町に返還することとなっているので、有効活用していただきたい。

有水委員 ちびっこ広場に遊具が設置してあるが、この遊具の点検等の管理についても指定管理者で管理してもらえるのか。

江田補佐 指定管理者の業務の中に遊具の管理も入っている。管理の程度にもよって変わってくると思うが、お願いしてみる。

休 憩 10時50分

再 開 11時00分

《議案第6号 交通事故・違反に対する措置について》

西田教育長 人事案件につき、非公開とすることに了承をとる。

非 公 開

《議案第7号 令和4年度使用中学校教科用図書の採択について》

西田教育長 (採択地区協議会について説明)

武田対策監 ●採択協議会が選定した教科書について説明
◎中学校社会科(歴史)

(質 疑 ～ 「 な し 」)

西田教育長 事務局提案のとおり承認することよろしいか。

(「 異 議 な し 」 の 声)

議案第7号 令和4年度使用中学校教科用図書の採択については、事務局提案のとおり決定

武田対策監 (今後の予定説明)

【5 その他】

福丸委員 千葉県で小学生5人が大型トラックにはねられる事故が発生したが、高原町にもそのような事故が起きてしまう箇所がないわけではない。消防署から中平地区に向かう路線には、グリーンベルトが途中まで引いてあるがその先がない。その先に引く予定はないのか。

狭野地区の用水路の柵がしていない箇所があり、看板などで注意しているが危険である。

給食については、他県でパンをのどに詰まらせるなどの事故があった。本町での事故防止のための周知徹底について聞きたい。

ICTについても週にどれくらいの頻度で使っているのか聞きたい。学校で使ったタブレットを持ち帰って使用する勉強等について高原町の今後の取り組みについても聞きたい。

末永課長 通学路点検については、日程調整中となっていて今年も夏休みの期間中に学校の先生方から各校区の危険箇所を挙げていただいた箇所を、各関係機関の方々に来ていただいて現場を確認していただく。予算を伴うので、即時対応できるもの、時間を要するものと思われるが、教育委員会としては、ねばり強く関係機関に訴えていくこととしている。

西田教育長 給食の件については、7月14日に校長会で各学校の校長に伝える予定である。夏休み中の研修の中で危機管理については研修をしてくだ

さいと伝える予定である。

武田対策監 ICTの件については各学校の状況や規模で差があるが、ほぼ毎日、日々何らかの形で使用していると聞いている。担任の先生方についても使用の頻度をあげるという意識も高まっているので、かなり向上していると捉えていただいて良いと思っている。

西田教育長 タブレットの家庭への持ち帰りについては検討している。現在使用しているタブレットはブックカバーのようにキーボードがついているのでその部分を改善している。家庭への持ち帰りについては、各家庭での通信環境が問題となるが、通信環境の調査アンケートも進んでおり、モバイルルーターの貸し出しを検討している。準備はしている。ルーターを町で購入して使用させる方向で検討している。

末永課長 文部科学省は、タブレットの持ち帰りを想定していて、市町村によっては家庭用のタブレットを用意している所もある。通信環境が家庭によって違うので、ここをどうするかという問題があるが、どこかの段階で決定しないと家庭学習にタブレットを使うことができないと思っている。通信環境を準備できない家庭の対応をどうしていくかが検討課題である。

末永課長 8月3日の西諸研修会についてもだが、今年度も九州ブロックの研修大会が中止になり昨年度も中止になっていたが、予算は確保しているので県内研修を日帰りで行えるよう計画したい。

次回定例会は、

令和3年8月10日(火) 9時30分～

閉会を宣告する。

◎閉 会

11時58分

議事録署名委員

西田次良

有水りえ子